

# 令和6年度 学校生活アンケート結果

三好市立三縄小学校

○令和7年2月上旬実施「学校生活アンケート」

○各項目のプラス評価「A：そう思う」と「B：少しそう思う」を合わせた割合を％で表示

## 《学校運営について》

| 項 目                                               | 割合％ |
|---------------------------------------------------|-----|
| ①学校は、「よく学び合い、心豊かに、たくましく生き抜く児童の育成」のため一体となって取り組んでいる | 96  |
| ②学校は、一人一人の子どもの人権を大切にしながら、いじめなどない学校づくりを推進している      | 100 |
| ③学校は、悩みや相談に親身に対応している                              | 93  |
| ④学校の様子や連絡事項は、学校からの便り等でよく知ることができる                  | 93  |
| ⑤学校は、授業を工夫し、わかりやすく教えている                           | 93  |
| ⑥学校は、地域の人たちと協力して体験活動や学校行事を工夫している                  | 100 |
| ⑦学校は、衛生管理に努め児童の心身の健康について指導を行っている                  | 96  |
| ⑧学校は、子どもたちの体力向上のために取り組んでいる                        | 82  |
| ⑨学校は、子どもたちの安全に関して適切な配慮や指導をしている                    | 96  |
| ⑩学校は、よく清掃され、掲示や花壇の環境が整えられている                      | 96  |
| ⑪学校は、PTAや地域との連携がとれている                             | 96  |

## 《子どもについて》

| 項 目                                        | 割合％ |
|--------------------------------------------|-----|
| ⑫お子さんは、楽しく学校に通っている。                        | 93  |
| ⑬お子さんは、学習に興味・関心を持って意欲的に取り組んでいる             | 89  |
| ⑭お子さんは、挨拶ができ、社会のルールやマナーを守って生活できている         | 96  |
| ⑮お子さんは、「早寝・早起き・朝ご飯」の生活習慣が身についている           | 75  |
| ⑯お子さんは、好き嫌いをせずバランスのよい食生活をしている              | 71  |
| ⑰お子さんは、家庭学習の習慣が身についている                     | 68  |
| ⑱お子さんは、家庭で読書をしている                          | 43  |
| ⑲お子さんは、お手伝いができている                          | 89  |
| ⑳お子さんは、学校の出来事や友だちのこと等についてよく話をしている          | 93  |
| ㉑お子さんは、オンラインゲーム、You-Tube、SNS等を毎日2時間以上やっている | 71  |

以上のような結果となりました。考察については以下の通りです。

## 《学校運営について》

評価していただいた中で⑧を除くすべての項目において、90%以上の肯定意見をいただきました。教職員が一丸となり、一人一人の子どもたちのよりよき成長のため日々指導を重ねていることに、ご理解いただいているのではないかと受け止めさせていただきます。児童数・PTA 戸数が減少する中、保護者の皆様には、PTA活動に多大なるご協力をいただきたいへん感謝しております。特に今年度は創立150周年事業として各種の行事を計画させていただきました。地域と結びついた活動が本校の特色であります。地域や保護者のご理解とご協力なしには、学校運営が成り立ちません。今後とも地域とともにある学校づくりにご協力をお願いいたします。

まだまだ学校としての課題はありますが、それらの改善・克服のために気軽に相談できる学校や教職員体制づくりをいっそう推進し、家庭との連携を密にする努力を怠ることなく、不断に授業の工夫改善を図り、魅力ある授業づくり、わかる授業づくりを展開してまいります。

## 《子どもについて》

昨年度に比べ顕著に増加が見られた項目は、⑫⑬⑳の3つです。これは教職員にとって何よりも喜ばしい結果だと感じています。

一方、⑧体力向上に関する質問、⑮⑯基本的生活習慣に関する質問については、昨年度より大きく肯定的意見のポイントが減少しています。これらについては、今後も学校・家庭が連携して取り組むべき課題であると考えます。学校では、休み時間の外遊びの奨励、放課後を利用した体力づくり等、児童の体力向上に向けた様々な取組、外部講師を招いての食育の指導等を行っています。学校 HP や学年便り等で随時発信を行っていますので、ご家庭でもチェックしていただきご理解・ご協力をお願いします。

家庭学習時間と読書量は学力向上において密接な関係があります。全国学力・学習状況調査でも前述の2点が成績向上に大きく関わっています。しかし、関連項目である⑰「お子さんは、家庭学習の習慣を身に付け、計画的に学習している」⑱「お子さんは、家庭で読書をしている」の評価がそれぞれ68%・43%と昨年度よりはやや上がってはいますが、他の項目と比べると低くなっています。逆に「オンラインゲーム・You-Tube・SNS等を2時間以上やっている」の項目は、昨年比+14%(一昨年比+25%)と年々増加傾向となっています。

約束(ルール)を守って楽しく過ごす、遊びの時間と学習の時間を区別し、メリハリのある生活をするなど、豊かな社会生活を送るためにも大切なことです。学校でも、子どもが意義を理解して取り組めるよう指導してまいります。ご家庭でも話し合っただき、自分から積極的にめあてをつくって取り組めるようになればと思います。

## 《おわりに》

学校として、これらの評価を真摯に受け止め、改善すべきことやできることはすぐに取りかかってまいります。少人数でも、子どもたちが生き生きと輝く学校生活を送られるよう、皆様のご支援やご期待に添えるよう、教職員一同これまで以上に努力を続けていきます。今後とも保護者・地域とともに歩んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、ご記入いただいたご意見・ご要望は、話し合い、学校運営に生かしていきます。貴重なご意見をありがとうございました。